# トワールチームの部(入門・初級・中級・上級以上) 実施規定/学校部門・一般部門

# 1. 参加資格

- (1) 2024年7月20日までに、一般社団法人日本バトン協会に団体加盟登録している団体に 所属している構成員であれば構成に関わらず複数のエントリーを可とする。
- (2) 構成メンバーはコンテストの部との重複参加も可とする。
- (3) 参加希望団体はメールで埼玉県大会事務局に参加申込フォーマットを請求すること。
  - <u>se-ra-zu@jcom.zaq.ne.jp</u>
- (4) 期日までに以下の参加手続き書類の提出を終えていること。
  - ① 参加申込書の提出 (7月24日必着)
  - ② 参加費(団体参加費・個人参加費)を納入。(7月24日必着)

★団体参加費

★個人参加費

入門 2,000 円

1,500円

初級 2,000 円

中級 3,000 円

上級以上 3,000 円

- ③ 構成メンバー登録書の提出 (7月24日必着)
  - (ア) 構成メンバーとは、当日演技フロアに入場し演技する者であること。
  - (イ) 構成メンバー数は、申請した人数内であること。
- (5) 音楽著作権に関する書類の提出は、期日までに音楽著作権に関する書類一式の提出を終えていること。 (詳細は参加申込書参照)
  - \*申請中の場合はそれを証する書類を提出すること。
- (6) 参加者は、参加に際し一般社団法人日本バトン協会2024年度ワッペンを着装すること。

## 2. 構成

- (1) 構成
  - ① 学校部門
    - 小学校/中学校/高等学校/大学
  - ② 一般部門
    - ・ジュニア (2024年度中学生以下による構成)
    - ・シニア (2024年度高校生以上、または以下を含むメンバーによる構成)
  - ③ 人数は4名以上とする。

### 3. クラス

- ①入門
- ②初級
- ③中級
- ④上級以上

# 4. 演技

# (1) 演技

- ① 衣装、使用曲等の演技に関わるすべてにおいて国歌、国歌を編曲された楽曲及び国旗の使用は不可とする。
- ② (ア) 1人1本のレギュラーバトンを使用のこと。但し、演技中において複数本の使用は可とする。 (イ) 器物の使用は不可とする。

## (2) 使用曲

- ① 使用曲は自由とする。但し、国歌及び国歌を編曲された楽曲の使用は不可とする。
- ② 曲の長さは次の通りとする。(短くても可)

入門・初級中級・上級以上2分30秒程度3分30秒程度

③ 使用曲はCD-Rに複製にして当日音響席に持参すること。(市販のCDは1曲のみの使用であれば可)

尚、編集する場合は、音楽録音使用許諾を受けたものとする。

- ④ 演技曲のスタート及びストップの合図は、登録引率者の1名が音響席にて行うこと。
- ⑤ 入退場については曲なしとし、係員の指示に従うこと。

#### (3) 演技フロア

- ① 演技フロアは縦25m×横30mで、5mのポイントがある。 但し、全てを使用しなくてもよい。
- ② 演技フロアへの入場は構成メンバーのみとする。 \*構成メンバー数に則した登録引率者と補欠は実行委員会が指定した導線を使用すること。

#### (4) 入退場

- ① 演技フロアへの入退場は指定した入場ラインを使用して入場し、退場ラインを通過して退場口より退場すること。
  - (ア) アナウンスの合図により、速やかに入場すること。
  - (イ) 演技フロアへの再入場・追加入場は禁止する。
  - (ウ) 退場ラインを通過後は、速やかに退場口より退出すること。 \*正面演技ラインより前方側の使用は原則として禁止する。

## 5. 演技内容

各級(入門・初級・中級)は、関東バトントワーリングコンテスト演技内容手引きに準ずる。 上級以上は上限なし。

#### 【補足】

「器 物」 バトン・コスチューム類のどれにも属さず、作品の演出効果の為に用いるものを総称 したもの。\*器物の使用は不可とする。

## ◇各級の演技内容(演技内容の範囲参照) ※各級の上限範囲を挙げているもので、全て行うものではない。

\*上級以上は上限なし

	入門(Novice)	初級(Beginner)	中級(Intermediate)	上級(Advance)
コンタクト	・ベーシックトワール	・フィンガー(フォー、エイト)	・フィンガー全般	・フラッシュ系
マテリアル	・トゥーフィンガー	・アンダーハンドフリップ	・グラブビハインドバック	・連続性のある組み合わせ
	・サムフリップ	・カートウィールフリップ	・ブラインドキャッチ	<ul><li>ボディワークとの組み合わせ</li></ul>
		・リバースカートウィールフリップ		
	・アームロール	・フィッシュテール	・レイアウトロール	・トリプルエルボーロール
	・ハンドロール	・リバースフィッシュテール	・カットバック	・バックネックロール
ロール	・リバースハンドロール	・ダブルエルボーロール	・エンシ゛ェルロール	・フロントオブネックロール
	・トゥーアームロール	・リストエルボーダブルロール	・キャリー	・カットバックス
	・エルボーロール	・フォーウェイフロントロール	*2 つ以上のコンティニュー	・ポップアップ
	・エルボーリストダブルロール		(例)・フィッシュテールキャリー	*3つ以上のコンティニュー
			・ダブルエルボーロール~レイアウトロール	
	・トス~グラブ	・トス~1ポーズ	・1スピン~様々なレセプション	・2スピン~様々なレセプション
エーリアル	・トス~キャッチ	・1スピン~グラブ	・2スピン~グラブ	・3スピン~グラブ
		・1スピン~キャッチ	・2スピン~キャッチ	・3スピン~キャッチ
				・トス~ボディーワーク
				(例)トス~イリュージョン
	・イリュージョン不可	<ul><li>イリュージョン不可</li></ul>	・イリュージョン、ジムナスティック可	・ハイトスにおいてのイリュージョン
ボディワーク	・ジムナスティック不可	<ul><li>ジムナスティック不可</li></ul>		ジムナスティック等は3回以内
		<ul><li>カートウィールのみ可</li></ul>		

#### <エクスチェンジ・フロアデザイン>

	入門	初 級	中級 ・上級
	・パスのチェンジ	・ペアのチェンジ	・複数の人数のチェンジ
		・複数の人数のチェンジ	・メンバーの配置移動、
エクスチェンジ			・ロールでのチェンジ
			・高低のチェンジ
			・時間差のチェンジ
			・トゥーバトンとの組み合わせ
フロアデザイン	・3回以上の変化が望ましい		・5回以上の変化が望ましい

# 5. 審查内容

<入門・初級>

- バトンとボディの正確さ
- ・ドロップやミスのない演技
- ・チームワーク

#### <中級>

- バトンとボディの正確さ
- フォーメーションの正確さ
- ・ドロップやミスのない演技
- ・ユニゾン
- ・チームワーク
- ・音楽の解釈

#### <上級以上>

- バトンとボディの正確さ
- フォーメーションの正確さ
- ・ドロップやミスのない演技
- ・ユニゾン
- チームワーク
- ・ステージング

- ・フロアデザインや空間利用
- ・音楽の解釈
- ・自信のある演技

# 6. 登録引率者

- (1)登録引率者は、構成メンバー15名以下は2名まで申請することができる。 ※音響の合図を行う1名を含む。
  - 構成メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができる。
- (2) 出場者席には構成メンバー・補欠及び登録引率者のみ入ることができる。

# 7. 成績

- (1) 100点法にて採点し、金・銀・銅の成績をつける。(審査員の平均点)
- (2) 入門~上級以上 金賞…80点以上 銀賞…70点以上 銅賞…70点未満
- (3) 実施要項の規定に反した場合は、審査対象外とすることもある。

## 8. 表彰

- (1) 各チームに、金・銀・銅のいずれかの賞状を授与する。
- (2)優秀なチームには特別賞を授与する。

## 9. その他

#### (1)参加資格の補則

- ① 大会参加に要する経費は、参加団体の負担とする。
- ② 納入された構成メンバー(補欠を含む)の参加費は、返却しない。
- ③ 当日チェックイン時において、構成メンバーの変更は登録補欠メンバーのみ認める。 但し、構成メンバー数は登録申請人数内であれば減ることは認める。
- ④ 当日チェックイン後に人数が減る場合は大会本部に申し出ること。
- (2) 本大会における演技に使用する楽曲の録音編集に関しては、著作権使用法を遵守すること。
  - ① 演技曲は版元に使用許諾を行い、その音源使用許諾証明書を提出すること。
  - ② 演技曲録音は日本音楽著作権協会より、録音許諾を受けること。
- (3) 出場順は、実行委員会が抽選の上決定する。